



関沢小だより



校長 関口 循子

土曜授業参観と防災訓練

1月17日 2・3時間目
防災訓練

たくさんの箱でペットが完成

1月17日に土曜授業参観を行いました。たくさんの保護者のみなさんに参観していただき、ありがとうございました。朝からワクワクする顔が多くみられ、どの学習でも積極的に参加する児童が多くみられました。恥ずかしそうにしている姿もありましたが、多くの方が自分の成長を見守ってくれていると実感でき、嬉しそうな児童の笑顔があふれていました。

当日は、初の試みでしたが、5・6年生が地域の防災を学ぶ学習として「防災訓練」を保護者の皆様と行いました。町づくり協議会・富士見市危機管理課の皆様と共に、5年生は「簡易トイレ」について、6年生は「避難所受付と避難スペース」について体験をしました。

昨年は、避難所となる学校の機能を地域の方と共に学びましたが、今年は、保護者のみなさんと児童も「万が一の備えを知る・体験する」ということで土曜授業参観の中で行いました。

5年生の社会では、「自然災害」について学習します。国や自治体が様々な対策をしながら自然と人とが共存していくことを知識として学びます。この防災訓練は、「自分の地域ではどのように対策されているのか」を体験できる良い機会となりました。関沢小地域の安心安全の一助となるよう、学校も継承していきます。皆様のご協力に感謝いたします。

2月3日は節分です！「鬼はそと、福はうち」



お話集会で「自分の中のモンスター」について話しました。左のイラストは、上から「ネリネリ：授業中、消しゴムのカスでねり消しを作ってしまう」、「8（えいと）ヒツ：友達に八つ当たりをしてしまう」、「てきーすと：適当に物事をこなしてしまう」です。これは、「ソーシャルスキルモンスター（東洋館出版社）」という本から抜粋しましたが、本校の通級指導教室「YELL（エール）」で指導にも活用しているものです。

「自分の治したい癖」はありますか？私は、恥ずかしくて言えないほどですが、自分で意識する中で治ったことは「忘れ物」です。いろいろな工夫を試してみて、自分の中で「これだ！」と思う方法に出会ったからだと思います。それでも、時折、失敗はありますが、「自分の癖って治るんだ」という体験は嬉しいものです。

節分をきっかけに「自分の中のモンスター（治したい癖）」はどんなことか、ご家庭で話われてもよいのではと思います。少しずつ退治できるといいですね！！

清書会を行いました



3学期当初に、3～6年生が書き初めの清書会を行いました。

凛とした空気の中、子供たちは姿勢を正し、どの子も真剣な表情で自分の書く文字と向き合っていました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



小中合同あいさつ運動

1月26～29日に、西中学校の生徒と本校の代表委員児童による小中合同あいさつ運動を行いました。

正門と唐澤門で、先輩たちが笑顔と温かいあいさつで本校の子供たちを迎えてくれました。代表委員の児童も最初は、恥ずかしそうにしていたのですが、日を迫うにつれしっかりとできるようになっていました。



あいさつは、人と人をつなぐ大切なものです。あいさつひとつで気持ちがよくなったり、相手との関係がよくなったり、相手のことを知るきっかけになったりします。ぜひ、ご家庭の中でも、そして地域の中でも、大人からも子供からも、素敵なあいさつの輪が広がっていくといいですね。

～ 防災訓練の様子(1/17 土曜参観)～



☆13日(金)は職員が富士見市教育研究会研究発表会に参加するため、児童は13時頃下校となります。保護者の皆様には、下校の安全の見守りにご協力をお願いします。